

# 個人質問

11月定例会市議会では、二十四人の議員が、議案や市政全般についての質問を行いました。その中からいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

## 一般・まちづくり



### 合併・政令市問題

#### 県との調整は

**問** 政令市を視野に入れた合併の議論が進んでいるが、合併に伴う財政上の負担は、県との協議状況は。

**答** 二市三町での合併の場合、約七百十億円の事業費が必要となるが、合併特例債の交付税措置が十年間で約五百億円となり、本市一般財源からの持ち出しは約二百十九億円と想定している。政令市移行には県との調整が必要だが、各市町が意思を整理するよう県の指導がある中で、現在は調整前の意識形成の段階と考えている。

#### ユネスコとの連携強化へ

**問** ヨハネスブルグサミットのユネスコ主催のサイドイベントで、本市の環境パートナーシップ事業が評価されたが、今後、

ユネスコとの連携強化を。

**答** 全国でも活発な活動を行っている岡山ユネスコ協会とユネスコ本部との連携の中で、本市へのユネスコの一部機関設置を望む声に対して好感触を得ており、本市職員を本部へ派遣し意向を確認しながら、協力連携の可能性を探りたい。

#### カネボウ跡地活用策

#### 民間資本導入を視野に検討

**問** 西大寺地域中心市街地活性化推進協議会でカネボウ跡地の活用策を検討しているが、内容は、今後の全体計画の展開は。

**答** 緑の多い公園、住宅、図書館を含む情報系施設、映画館など市民生活に密着した方向性が示されている。国の外郭団体である都市みらい推進機構から、低・未利用地活用促進モデル調査地区として支援を受けるとともに、低・未利用地バンクへの登録により、民間からさ

さまざまな提案が得られると考えている。民間資本の導入を視野に、住民本位の計画を策定していきたい。

### 市街化調整区域内の

#### 下水道整備推進へ

**問** 市街化調整区域内の下水道整備効率が高い地区を、認可

区域に編入しては、整備する場合の負担の考え方は。

**答** 市街化調整区域の中に、市街化区域の平均整備効率を上回る人口約九千人の地区があり、現在、認可区域編入のための基準づくりを行っている。平成15年度に事業認可取得の手続きを進め、地元要望を踏まえて実施モデル地区を選定し、測量・設計等に着手したい。都市計画税五年相当額を徴収することで、負担の均衡は図れると考える。

### 市管理の個人情報

#### 漏えい防止に向けて

**問** 現在、本市で管理する個人情報が多くを外部委託で処理しているが、漏えい防止策は。

**答** 受託関係者をみなし公務

員として規制することで、公務員法の中での公務員の守秘義務と同様な法制措置ができないか研究している。国の個人情報保護法案の動向を踏まえ、市独自の条例化も視野に検討したい。

### 防犯灯の設置推進で

#### 明るく安全なまちづくりを

**問** 本市を明るく安全なまち

## 生活・福祉

### 市民サービス窓口

#### 拡大を検討

**問** 平成14年から郵便局やJA等に市民サービス窓口を開設しているが、利用状況は、今後の展開は。

にするため、市民要望が高い街路灯・防犯灯の設置推進を。  
**答** 市域全体として、推進の必要性を強く感じており、太陽光利用の可能性や地元負担の適正化等を検討したい。さらに県でも、県警と連携した防犯灯のモデル的設置の議論が進んでおり、県とも相談しながら具体的な施策を進めていきたい。



**答** 開設後半年余りで約一万件の利用があり、浸透すればさらに増加すると考える。高齢化が進む中、市民に役所が身近にある良いまちと感じてもらえるよう、中学校区に最低一カ所の窓口が必要と考え、一年間の状況を検証した上で拡大を検討したい。

### 児童虐待防止に向けて

**問** 一層の増加が予測される児童虐待の防止に向け、一貫した総合的施策の展開を。

**答** 中心となる組織の統括が必要であることから、新たに岡山市子ども虐待防止ネットワーク協議会や地域ネットワーク会議を設立し、専任職員を配置したい。本市は児童相談所の権限



一層の市民サービス向上を目指して(中仙道郵便局)